

# 第11回全日本学生ライフセービング・プール競技選手権大会

## 学生プール

### チーム1次要項

■日	程	2020年1月25日(土)～26日(日)
■場	所	富士水泳場(静岡県富士市)
■主	催	公益財団法人日本ライフセービング協会
■後	援	申請中
■協	賛	株式会社三洋物産/株式会社三洋販売
■協	力	日本ライフセービング協会東海ブロック 静岡県ライフセービング協会 ほか調整中

#### ■競技種目 [個人種目]

- ※01 障害物スイム(200m)(女)
- ※02 障害物スイム(200m)(男)
- ※03 マネキンキャリー(50m)(女)
- ※04 マネキンキャリー(50m)(男)
- ※05 レスキューメドレー(100m)(女)
- ※06 レスキューメドレー(100m)(男)
- ※07 マネキンキャリー・ウィズフィン(100m)(女)
- ※08 マネキンキャリー・ウィズフィン(100m)(男)
- ※09 マネキントウ・ウィズフィン(100m)(女)
- ※10 マネキントウ・ウィズフィン(100m)(男)
- ※11 スーパーライフセーバー(200m)(女)
- ※12 スーパーライフセーバー(200m)(男)

[チーム種目] 各チーム(男女別)からのエントリーは1組のみとします。

- 13 障害物リレー(4×50m)(女)
- 14 障害物リレー(4×50m)(男)
- 15 マネキンリレー(4×25m)(女)
- 16 マネキンリレー(4×25m)(男)
- 17 ラインスロー(12.5m)(女)
- 18 ラインスロー(12.5m)(男)
- 19 メドレーリレー(4×50m)(女)
- 20 メドレーリレー(4×50m)(男)

[特別種目] 各チーム(男女別)からのエントリーは1組のみとします。

- 21 BLS アセスメント(女)
- 22 BLS アセスメント(男)

- ◆ ※印の種目は、エントリーする条件としてエントリー標準タイムを設定します。詳細は別紙「エントリー標準タイムについて」を参照してください。
- ◆ 下線のある種目は、原則タイム決勝で行います。エントリー数によりタイム決勝を予選・決勝に変更することもあります。
- ◆ BLS アセスメントについては、1回の手技にて行います。  
BLS アセスメントについても他のチーム種目と同様に、各チームの登録競技者の中から2名のエントリー制にします(必須参加種目ではありません)。詳細につきましては、別紙にてお伝えします。

#### ■タイムテーブル

別紙参照、詳細はエントリー締め切り後、2次要項とホームページにて掲載いたします。

- 得点方法 タイム決勝及び決勝の結果に対して得点が加算(男女別)されます。本競技会では個人、チーム種目及び特別種目で得点が異なります。配点は下記の通りとします。

.....

[個人]

1位-8点、2位-7点、3位-6点、4位-5点、5位-4点、6位-3点、7位-2点、8位-1点

[チーム種目]

1位-16点、2位-14点、3位-12点、4位-10点、5位-8点、6位-6点、7位-4点、8位-2点

.....

- ① チームの総合得点が同点の場合は、1位の種目の多いチームを、1位の種目が同数の場合は、2位の種目の多いチームをというように総合順位を決定します。
- ② 総合順位は男女別とし、本競技会で実施する10種目中8種目（実施種目の80%）以上の最終競技結果をもって成立するものとします（BLSアセスメントは種目に含まれない）。
- ③ 決勝で失格の場合は0点とします。
- ④ ブロッキングシステムを採用します。

《ブロッキングシステムとは》

個人種目の上位8位内に同一クラブの競技者が複数名入賞していた場合は、最も上位の順位のみが総合得点に反映される。

**■表彰** 各種目上位1～8位を入賞とします。また、1～3位はメダルを授与し、表彰式で表彰します。また、チーム総合得点により上位1～8位を入賞とし、1～3位のチームを表彰式で表彰します。※全て男女別での入賞、メダル授与および表彰とします。（BLSアセスメントは対象外）

**■参加費**

【参加費】

競技者1名につき、6,000円

※チーム種目のみに出場する競技者も「申込用紙」でエントリーし参加費を支払うこと

【チーム種目の参加費】

1種目につき2,000円が必要です。

【変更手数料】

申込締切後であっても、エントリーミスによる出場種目・その他の記載事項の変更が可能です。但し、申込締切時にエントリー登録されている方のみを対象とし、新たな競技者のエントリーは認められません。

また、変更手数料として1つの変更につき3,000円が必要です。

振込先は参加費と同様の口座です。期限内に必ず振込ください。期限内に変更手数料の振込のない場合は変更を受けません。

例：種目を1つ変更＝＋3,000円

種目を2つ変更＝＋6,000円

【参加費について】

参加競技者が欠場、あるいは失格となった場合でも参加費及び変更手数料は返還されません。また、参加申込締切後の出場登録の取り消し、天候その他の理由により、やむを得ず中止になった場合でも参加費および変更手数料は返還されません。また、エントリーミスにより競技会に出場できない場合にも、返金は致しませんので、エントリー作業はお間違えのないように十分ご注意ください。

**■エントリーの制限**

個人種目のエントリーは、競技者1名につき2種目までとします。ただし、チーム種目はこの限りではありません。種目により条件としてエントリー標準タイムを設定しています。詳細は別紙「エントリー標準タイムについて」を参照してください。

- **申込方法** 「チーム1次要項」をよく読み、学校（男女チーム）別で申し込んでください。提出物は書類だけでなくデータファイル等もあります。提出物によって締切り日が異なります。記入漏れ・記入ミスのないように十分ご注意ください。

別紙、「第11回全日本学生ライフセービング・プール競技選手権大会<各種締切>」参照

※必ず、在籍している学校名で申し込みをしてください。

## ■ **保険について**

本競技会参加規程のもとでの参加者（競技者、競技役員）は、以下の保険に加入しています。なお、賠償責任保険については、競技会参加者同士の事故には法律上の賠償責任が発生しないため保険の対象となりません（例：レース中、A競技者のクラフトがB競技者のクラフトにぶつかりB競技者のクラフトが破損した）。競技会期間中の場合は、競技会本部事務局にお知らせください。

< 傷害保険 >

死亡保険金額	500万円
後遺障害保険金額	500万円～20万円
入院保険金額	3,000円
手術保険金額	入院保険金額の5倍～10倍

※代理店：有限会社リプロ（0466-55-4388）

< 個人賠償責任保険 >

賠償責任保険（身体・財物） 1億円

※1事故につき5千円の自己負担

※代理店：株式会社第一成和事務所（03-5645-1071）

< 団体賠償責任保険 >

賠償責任保険（身体・財物）	2億円
賠償責任保険（管理財物）	50万円
賠償責任保険（人格権侵害）	50万円
事故対応費	500万円
見舞費用（死亡）	50万円
見舞費用（後遺障害）	2万円～50万円
見舞費用（入院）	2万円～10万円
見舞費用（通院）	1万円～5万円

※代理店：株式会社第一成和事務所（03-5645-1071）

- **代表者会議** 競技進行や競技上の注意事項について説明する代表者会議を開催します。詳細につきましては後日チーム代表者宛にご連絡いたします。競技会直前の重要な情報を伝達し、各種目の最終出場確認をするため、代表者会議には必ず出席してください。

※（予定）1月25日（土） 08時00分 水泳場内の会議室

- **宿泊** 競技会参加チームの宿泊は、富士市ホテル旅館業協同組合がチームごとに宿の振り分け・決定を行います。宿泊が必要なチームは、富士市ホテル旅館業協同組合を通して別紙にてお申込みください。

※富士市内の宿泊については、原則として「富士市ホテル旅館業協同組合」を通してお申し込みください。混乱やトラブルを避けるためにご理解・協力をお願いします。

※上記の通り、直接宿へのお申込はご遠慮ください。なお、宿の指定等ご希望あれば、備考欄にご記入いただき、お電話（0545-61-0619）等で富士市ホテル旅館業協同組合にご相談ください。

※別紙『～ご宿泊申し込みのご案内～』をご参照ください。

- **観戦席** 会場の場所取り等での混乱を避けるため、各チームの観戦席の区分を予め主催者側で指定させていただきます。

## ■ **その他**

- ・ウォーミングアップに使用するプールは水深1.2mのため飛び込みは禁止とします。

- また、コースロープは切れやすいため捕まったり寄りかかったりしないください。
- ・スタート台については調整可能なバックプレートを使用します。

### ■競技成績証明書

各種目で入賞された競技者で、競技成績証明証が必要な方は JLA ウェブサイトにて申請書をダウンロード、記入し、JLA 事務局までご提出ください。発行申請は該当競技会より 1 年以内の期間で受付をいたします。

<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/lifesaving-sports/rule/>  
ライフセービングスポーツ→申請→競技成績証明書

### ■登録管理システム「LIFESAVERS」

システムを通じて「JLA-ID」を取得して、個人管理ページで保有資格等の確認と年度登録費（資格登録や選手登録）の支払いをお済ませください。各種登録は 1 年ごとです。なお、登録方法などご不明な点は下記のサポートセンターにお問合せください。

●メール：「LIFE SAVERS」のお問い合わせフォームをご利用ください。

<http://life-savers.jp>



### ■お問合わせ先

日本ライフセービング協会事務局  
〒105-0013 東京都港区浜松町 2-1-18 トップスビル 1 階  
TEL：03-3459-1445（対応時間：平日 12：00-18：00）  
FAX：03-3459-1446

# 全日本学生ライフセービング・プール競技選手権大会

## 参加規程

### 1 参加資格

競技者の参加資格は下記を満たしている者、もしくは本協会が特別に参加を認めた者でなければならない。

- 1-1 競技者は、競技会初日当日満 18 歳以上でなければならない（ただし高校生を除く）。
- 1-2 競技者は、ライフセービングを志し、出場する競技会の過去 1 年以内に海岸やプール等水辺での監視・救助活動、協会が認める教育活動に 25 時間以上従事した学生（大学生・大学院生・専門学校生）でなければならない。
- 1-3 競技者は、**エントリー締め切り日**までに有効な認定ライフセーバー資格を、取得所持していなければならない（検定に不合格となった場合でも、競技会参加費の返金はしない）。なお、認定ライフセーバー資格とは次の資格のことをいう（JLA アカデミー規程集「資格認定に関する規程」より）。
  - ・サーフライフセービングインストラクター（アシスタント含む）
  - ・プールライフガーディングインストラクター（アシスタント含む）
  - ・IRB インストラクター（アシスタント含む）
  - ・ジュニアライフセービングインストラクター（アシスタント含む）
  - ・ベーシックサーフライフセーバー
  - ・アドバンスサーフライフセーバー
  - ・プールライフガード
  - ・アドバンスプールライフガード
  - ・IRB クルー
  - ・IRB ドライバー
  - ・リーダー
- 1-4 競技者は、**エントリー締め切り日**までに、**登録管理システム「LIFESAVERS」**にて選手登録料及び資格登録料の支払いを完了していなければならない。
- 1-5 エントリー標準タイムが設定されている種目では、当該種目のエントリー標準タイム以下（チーム代表の責任において申告すること）でなければならない。

エントリー標準タイムとは、当該種目に出場するための最低限の泳力を示すもので、当該種目に出場するためにはエントリー標準タイム以下であることが条件です。エントリー標準タイムから著しく遅い（目安；①エントリー標準タイム+20% ②体力不足による DNF）場合、当該競技者のチーム代表者に対して事情確認をさせていただき、次年度の本競技会を出場停止とする。ただし、JLA 主催・認定競技会において、エントリー標準タイムをクリアし証明書を提出することで、出場停止は解除される。

以下、対象競技会

- ・全日本ライフセービング・プール競技選手権大会
- ・神奈川県ライフセービング・プール競技選手権大会

チーム代表者の方は各選手がエントリー標準タイムを突破しているかどうかのご確認をお願いいたします。

### 2 チーム構成

- 2-1 チームは、申込締切日までに、**登録管理システム「LIFESAVERS」**にて第 3~4 種の団体登録が完了していなければならない。
- 2-2 1 団体からの出場は男女 1 チームずつとする。
- 2-3 チームは、同じクラブに所属する競技者で構成され、かつ、そのクラブの大学・大学院・専門学校に学籍がある学生のみにて構成されていなければならない。
- 2-4 本競技会のチーム構成は男子チーム・女子チームとする。男女混合のチームとして参加は認められない。

### 3 チーム名

参加チーム名は本協会に登録されているクラブ登録名とする。

### 4 出場登録

- 4-1 参加競技者は個人種目、チーム種目にかかわらずあらかじめ所定の用紙を用い出場種目の登録をしなければならない（エントリー不備等については代表者および担当者にメールでのみお問い合わせをいたします）。
- 4-2 申込に過誤があった場合に限り、出場登録（申込締切）後の「出場種目の変更」ができる。但し、すでに出場登録がされている方のみ対象とし、新たな競技者の出場登録はできない。  
なお、個人種目・チーム種目の全種目について、変更できるものとする。

### 5 チーム代表者

各参加チームはチームを代表する者としてチーム代表者を 1 名おかななければならない。急な招集も予想されるため、原則競技者以外からの選出とする。やむをえずチーム代表者が出席者できない場合は、チーム代表者の責任において選出した代表者に準ずる者を出席させること。その際は、代表者会議前日までに (zaki.jla16@gmail.com) まで連絡し確認をとること。

### 6 チームユニフォーム及び競技中の衣類

- 6-1 各チームは、式典や表彰式および競技に適したユニフォーム、水着、キャップを持たなければならない。
- 6-2 ユニフォーム、水着、キャップの性質、デザインが一般良識に反すると主催団体が判断した場合は、いかなる競技者も競技に参加することができない。
- 6-3 **キャップは、競技会の申込締切日前までに本協会に登録が完了していなければならない。**
- 6-4 キャップは、クラブ全員が同様の色とパターンのキャップでなければならない。オーシャン用とプール用で色やパターンが異なる場合、併用できない。スタートの後に、キャップが取れたり、失ったりした場合でも違反なしに競技が終了できていれば失格とはならない。
- 6-5 チームのユニフォーム、水着、キャップに競技会のスポンサーと対立するような商標、商標名があると主催団体が判断した場合、その対応は主催団体の指示に従わなければならない。  
※キャップ登録は、すでに登録を済ませ変更がない場合は必要ない。登録をしていないクラブはクラブキャップ登録を申込締切日までに完了していなければならない。  
※水着に出場チーム以外の学校名・クラブ名が記載のものは混乱を招くため着用できない。

### 7 競技器材

- 7-1 競技で使用する器材はライフセービング競技規則「第 8 章 器材の規格」の基準を満たさなければならない。
- 7-2 プール競技で使用するレスキューチューブ、障害物、マネキン、スローラインは、主催団体が用意するものとする。
- 7-3 主催団体は、競技者の競技器材の検査・再検査を競技前、競技中、競技終了後任意に行うことができる。競技器材が基準を満たしていない場合、その競技者はその器材を使用できないか、または失格となる。
- 7-4 ラインスロー（12.5 m）において、クロスバーとして障害物スイム等の障害物を用いる。

### 8 競技規則

本競技会は JLA 競技規則 2019 年版及び下記の事項に則り実施する。ただし、下記の事項が競技規則 2019 年版よりも優先される。

- 8-1 本競技会は、最初の競技種目の招集開始時刻に開始し、最終競技種目の終了から 20 分後に終了するものとする。ただし、抗議、上訴または規律審査に属する問題がある場合、最終解決まで競技会は継続する。
- 8-2 競技会にエントリーすることで、参加者は競技会を管理する関連規則、規定、手順を知る責任と義務があることを認識しているものとする。
- 8-3 競技者がビデオカメラを着用、または他の方法で競技者に取り付けてはいけない。
- 8-4 競技者はレースの開始から終了までの間、電子通信機器を使用してはならない。
- 8-5 決勝は A 決勝、B 決勝に分けず、1 ヒート（A 決勝）のみとする。
- 8-6 ハンドラーは競技者と共に指定された時刻までにマーシャルに集合し、テクニカルオフィシャルの指示により整列すること。
- 8-7 泳力等の不足や傷病等により競技の続行が危険と判断した場合は、対象選手の競技を中断することがある。

## 9 テクニカルオフィシャルの選出

- 9-1 選出するテクニカルオフィシャルは、C級認定審判員資格以上を所有し、競技者として登録していないこと。
- 9-2 選出するテクニカルオフィシャルは、BLS以上の資格を所有していなければならない。
- 9-3 申込締切日までに、登録管理システム「LIFESAVERS」にて必ず上記2資格の登録および登録費の入金が完了していること。
- 9-4 選出するテクニカルオフィシャルは2日間を通じて参加できること。
- 9-5 テクニカルオフィシャル参加に関わる交通費、朝食、昼食は別紙「競技役員募集要項」に基づき主催者が負担する。

### テクニカルオフィシャルおよびスタッフの選出について（本競技会に競技者登録をしていない方）

参加チームは、下記に応じてテクニカルオフィシャルおよびスタッフを選出すること。

- ①各チームは、エントリー人数に従ってテクニカルオフィシャルを選出すること。男子チームと女子チームは別であるので、別々に選出すること。（男女合わせたの出場数ではありません）
- ②テクニカルオフィシャルおよびスタッフは原則として2日間通して参加できる者を選出すること。
- ③例外的に参加日ごとにテクニカルオフィシャルが入れ替わることも可能とします。しかしその場合も、交通費は距離が近い方の1名分の交通費（上限5,000円）のみを支給します。
- ④スタッフは日当を一律1,000円/1日を支給します。
- ⑤テクニカルオフィシャルを2名以上選出しなければならないチームにあっては、1名テクニカルオフィシャルを選出していれば残りの人数はスタッフの選出でも良い。
- ⑥選出したおよびスタッフが参加出来なくなった場合は、必ず代わりの方を選出すること。
- ⑦選出人数については、以下のとおりとする。
  - ・選手 6～20名＝1名以上
  - ・選手 21～40名＝2名以上
  - ・選手 41名以上＝3名以上

#### 【申し込み】

デジエントリーによりテクニカルオフィシャル・スタッフ参加申し込みを行うこと。

## 10 その他

- 10-1 競技会中に競技会主催者および競技会主催者が認めた者が撮影した写真、映像を、ライフセービングの広報の目的で使用することがある。
- 10-2 競技会中に競技会主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがある。
- 10-3 競技会主催者への提出書類の記載事項に虚偽が認められた場合、競技会への参加や記録が取り消されることがある。

以上。